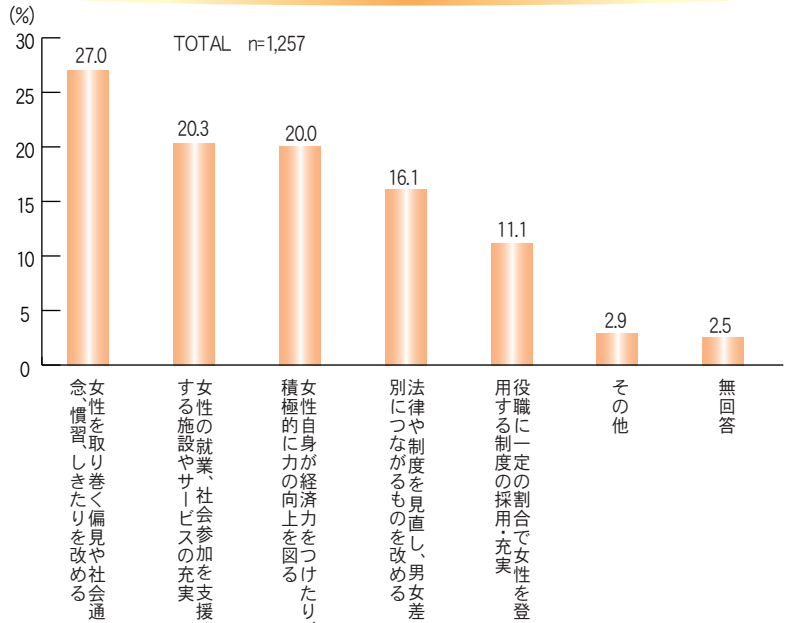


# 8 男女共同参画社会づくりについて

## 男女平等になるためには、「女性を取り巻く偏見や社会通念、慣習、しきたりを改める」ことが重要

男女平等になるためには、「女性を取り巻く偏見や社会通念、慣習、しきたりを改める」(27.0%)ことや「女性の就業、社会参加を支援する施設やサービスの充実」(20.3%)、「女性自身が経済力をつけたり、積極的に力の向上を図る」(20.0%)ことが必要と考える人の割合が高くなっています。

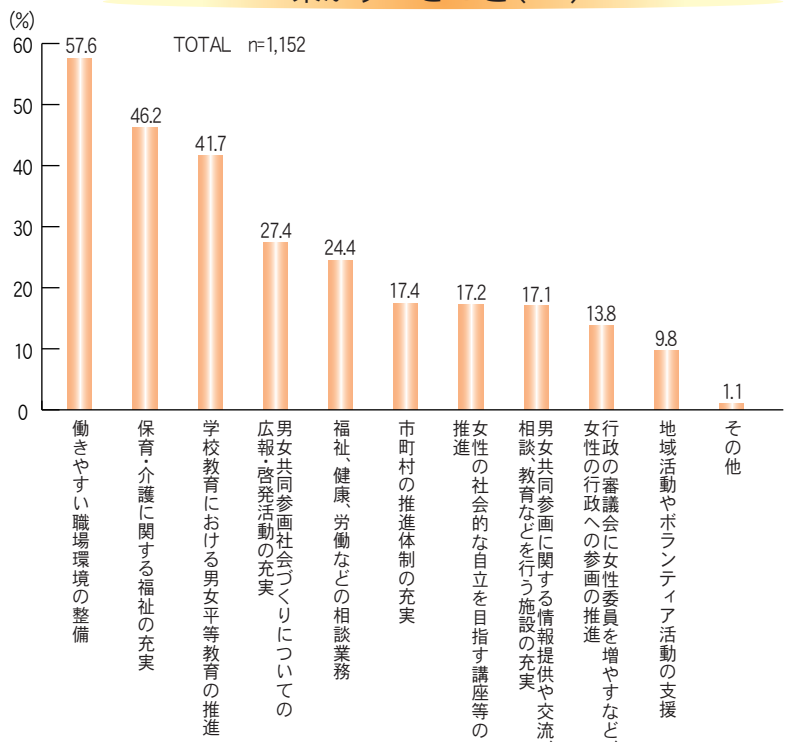
男女平等になるために重要なこと



## 男女共同参画社会を実現するために、約6割が「働きやすい職場環境の整備」を期待

男女共同参画社会を実現するために県がすべきこととしては、「働きやすい職場環境の整備」(57.6%)を期待する割合が最も高く、約6割の人が望んでいます。また、「保育・介護に関する福祉の充実」(46.2%)、「学校教育における男女平等教育の推進」(41.7%)を期待する人も4割を超えており、主に労働、保育・介護、学校教育において男女共同参画の推進に力を入れるべきであると考えられる人の割合が高くなっています。

「男女共同参画社会」を実現するために県がすべきこと(MA)



### 男女共同参画社会づくりのための県民意識調査報告書 -ダイジェスト版-

平成22年12月

【発行】宮崎県県民政策部生活・協働・男女参画課  
〒880-8501 宮崎市橋通東2丁目10番1号 TEL0985-26-7040

